

## 第1回千葉市ふれあい観察会

### 谷津田の秋 どんな生きものがいるかな？

芳我 めぐみ（千葉市）

場 所：千葉市水辺の郷公園 ⇄ 小山町谷津田周辺

日 時：2020年9月26日（土）9時～12時 天 候：曇りのち小雨

参加者：8名（大人5名 子ども3名）

担当指導員：川北紀子 武田宏子 芳我めぐみ 山下美佐子 伊藤道男（運営）

コロナ禍で中止が続いた観察会。しっかり対策をして久しぶりに開催。今にも降り出しそうなお天気にも気をもみましたが、小雨が降り出したのは終了間際。豊かな自然が残る昔ながらの里山の風景と多種多様な生きものにふれ合えた楽しい観察会になりました。



密を避け、マスクをつけて集合。  
水辺の郷公園は雨水調整機能を持つ公園。植栽のヌマスギの気根の役目を説明。タコノアシ、アカバナ、ミゾソバも自生していた  
子供たちはバッタなどの虫取りに夢中！

小山町の田んぼの中に、ミズオオバコが多数咲いていて感激！耕作放棄された田んぼをYPPが米作り。小学校の環境教育の場所としても利用されている。貴重な動植物が生育できるのも谷津田の米作りのお蔭。



谷津田の水路で生きもの観察。ヤゴ（シオカラ、シオヤ、オオシオカラ、オニヤンマ、イトトンボの仲間）へビトンボの幼虫、ゲンゴロウの仲間、コオイムシ、ホトケドジョウ… YPPの稲富さんにお世話になりました。

小山町の歴史を武田さんが解説。  
江戸時代の村の形を今も残している。江戸時代の絵図にある11軒は現存している。YPPや酒米作りの若者、古民家活用の土気 NGO… これからの小山町も楽しみ。